

みおつくしクラブ大阪(大阪市老人クラブ連合会)



大阪市老人クラブ徽章

大老連だより

746

令和4年
4月号

全国3大運動

健康・友愛・奉仕をめざして

市内全会員に配布

発行所
一般社団法人
大阪市老人クラブ連合会〒543-0021
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センター3階
電話 事務局 06(4304)8555
編集室 06(4304)8556
FAX 06(4304)8557

編集協力 株式会社 博報社 〒547-0026 大阪市平野区喜連西4-6-69 電話 06(6797)0212

大阪市老人クラブ連合会の
予算理事会は、3月1日(火)、
大阪市立社会福祉センターに
おいて、定款31条に定める成
立要件を満たして無事開催さ
れました。

冒頭、野口一郎理事長から
「会員数、クラブ数の長期下
落傾向が続く中、非常に厳し
い運営状況にある令和4年度
予算は、大老連の会員増強や
事業運営基盤の強化の方策を
検討するために設置した『運
営改革検討委員会』からの提
案等を踏まえて編成する最初
の予算。しっかりと議論して、
非常に厳しい状況にある大老
連の維持発展に向け一丸と
なって取り組んでいきたい」
との挨拶がありました。その
後、議事録署名人および議長
の選出を行い、東淀川区老連
の奥野理事・生野区老連の松

令和4年度 大老連予算理事会を開催



事業方針・事業計画・収支予算を決定

下理事が議事録署
名人に選出され、
議長には野口理事
長が指名され議事
に入りしました。

令和4年度の
「事業方針(案)」
および「事業計画
(案)」「収支予算
(案)」を事務局か
ら説明したのち審
議に入り、事業方
針、事業計画なら
びに収支予算はと
もに全会一致で承
認されました。

承認された事業
方針と事業計画の
要旨は次の通りで
す。

(事業計画は2
ページに掲載)

事業方針(要旨)

- ◆超高齢社会を迎え、とりわけ一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯の割合が高い大阪市においては、地域の繋がりが希薄になり、認知症高齢者の増加が見込まれるなど、高齢者を取り巻く環境は厳しい状況にあります。
- ◆このような状況において、高齢者がお互いを支え合い励まし合いながら豊かで活力のある長寿社会を築いていくためには、高齢者自らが問題意識を高め、生きがいと健康づくりに努めるとともに、これまでに培ってきた知識や経験を生かし、積極的に地域社会の中で役割を果たすことが極めて大切です。
- ◆新型コロナウイルス感染症の流行により従来のクラブ活動を続けることが難しくなっていますが、感染防止のための「新しい生活様式」を取り入れながら、創意工夫を凝らして多様なクラブ活動と互助活動を推進し、老人クラブが地域の高齢者を代表する組織として誇りをもって友愛活動や奉仕活動の一層の取組みを進めます。
- ◆また、会員の減少、指導者の不足、財源不足など極めて厳しい状況に対応するため、「大老連運営改革検討委員会」で組織基盤の強化と自主財源の確保方策を検討しながら、老人クラブ創設の原点である単位老人クラブの仲間づくり活動などの支援や各部会の活動を通じて人材の育成に取り組むとともに、「大老連会員増強行動計画」のもと、一層の会員増強運動に取り組めます。
- ◆老人クラブの柱である健康づくり活動は、コロナ禍における感染予防と健康の保持・増進の両立を図れるよう運営等に工夫しながらスポーツ大会の開催や健康ウォーキング事業への助成など、高齢者の健康づくりを一層進めます。
- ◆以上を踏まえて、全老連が提唱している「のばそう!健康寿命、担おう!地域づくりを」をメインテーマに、豊かで活力のある長寿社会の実現をめざして、「健康・友愛・奉仕」の活動を進めます。

令和4年度 主な事業予定

事業	月 日	備 考
グラウンド・ゴルフ大会	6月2日	大阪城公園太陽の広場
大阪市高齢者福祉大会	9月7日	大阪国際交流センター
供養塔法要	9月下旬	高野山奥の院
高齢者の主張発表		大老連だより 10月号に掲載
ベタンク大会	11月下旬	大阪城公園太陽の広場
老人クラブ指導者・女性部指導者合同研修会	1月中旬	場所未定
友愛募金運動推進事業 カラオケ大会	1月下旬	場所未定
健康づくり推進リーダー養成講座	10月～2月の間に開催(計8回)	
シルバー教養講座	年3～4回開催 (開催日時等は大老連だより等に掲載) この講座は市内在住の60歳以上の方を対象にしており、会員以外の方も参加申し込みが可能	